

《専門教育科目 保育士資格関連科目 保育の本質・目的》

科目名	子ども家庭支援論				
担当者氏名	川野 敬子				
授業方法	講義	単位 卒業の必修・選択	2・選択	開講年次・開講期	2年・前期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の本質・目的に関する科目				

《授業の概要》

現代の家庭・家族の実態と課題を理解しつつ、多様な家族と共生するという観点から保育の専門性について概説する。さらに、家庭支援の必要性、様々な子育て支援サービス、実践的子育て支援の知識について説明する。

《参考図書》

適宜レジュメや資料等を配布する。参考書は授業で紹介する。

《教科書》

『子ども家庭支援論』橋本裕子・西本 望 編著（光生館）2019年

《授業の到達目標》

1. 現代社会における家族・家庭を理解する。
2. 保育所・幼保連携型認定こども園・幼稚園での子ども家庭支援の意義と役割について理解する。
3. 多様な子育て家庭の支援展開について主体的に考えることができる。
4. 実践的子育て支援の知識に関心を持つ。

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：B03
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：・
保育士：必修

《成績評価の方法》

小テスト30%、レポート50%、発表10%、平常点(受講態度)10%

《担当教員の實務経験と授業の関連》

中学校教諭、高等学校教育相談支援、保健センター発達支援心理士として勤務。教育業務や保護者支援を通して、子どもやその保護者に関わってきた實務経験をもとに授業を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	ガイダンス	授業の進め方、評価の方法、課題と目標について/シラバスに目を通し、授業概要を把握する。【20分】
2	家族・家庭の意義と機能	子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。/テキスト第1章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
3	子ども家庭支援の課題	家族のライフサイクルと発達課題及び、多様な家族を支援するとはについて理解する。/テキスト第1章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
4	子ども家庭支援の意義と必要性	保育士が行う子ども家庭支援の必要性について理解する。/テキスト第2章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
5	子育て家庭を取り巻く社会的状況	家庭支援の目的と機能について理解する。/テキスト第2章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
6	幼保連携型の子ども家庭支援	子ども園における支援の特色と実際について理解する。/テキスト第4章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
7	幼保連携型の子ども家庭支援	幼稚園における支援の特色と実際について理解する。/テキスト第4章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
8	子育て家庭を取り巻く社会的状況	保育所入所児童と保護者の状況について理解する。/テキスト第3章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
9	保育所での子ども家庭支援の意義と基本	保育の専門性を生かした子ども家庭支援について理解する。/テキスト第3章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
10	特別な配慮を要する家庭への支援	障がい児をもつ家族支援の実際と課題について理解する。/テキスト第6章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
11	多様な支援展開と関係機関との連携	ひとり親家庭、病児保育、要保護児童の家庭への支援に関する現状と課題について理解する。/テキスト第7章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
12	多様な支援展開と関係機関との連携	外国につながる子ども、障害のある子どもとその家庭への支援の現状と課題、関連機関との連携について概説する。/テキスト第7章を事前に通読し予習をしておく。授業の振り返りを行う。【30分】
13	実践的子ども家庭支援	家庭支援についてのケーススタディを行い、支援の実際について理解する。/新聞やニュースで子どもや家庭に関する情報を集めておく。授業の振り返りを行う。【30分】
14	地域の子育て家庭への支援	【課題研究】地域子育て支援事業の実際と課題を理解する/テキスト第5章を事前に通読して取り組む。【90分】
15	総括	【課題研究】子ども家庭支援における保育者の専門性とは何かについて理解する。/学習の振り返りとしての確認を行うので今までの講義内容を整理しておく。【90分】